(様式第4号) 第3回 武石地域協議会 会議概要

1 審議会名 武石地域協議会 時 2 日 令和元年 6 月 19 日 午後 7 時 00 分から午後 8 時 40 分まで 武石地域自治センター2階 第1会議室 3 会 池内俊郎会長、大草ひろみ副会長、荻原和雄委員、掛川晴一委員、金井修一委員、 4 出 席 者 金子るり子委員、小池文男委員、小山ひとみ委員、櫻井照子委員、鈴木三千夫委員、 高橋みち子委員、滝沢友子委員、廣田百合子委員、宮島友和委員、山岸誠委員 【欠席委員5名】 5 市側出席者 金子地域振興課長、宮越教育事務所長、佐藤市民サービス課長、滝沢産業建設課長、 金井丸子・武石上下水道課長、坂部地域政策担当係長、掛川主査 6 公開·非公開 · 一部公開 · 非公開 7 傍 聴 者 1人 記者 0人 8 会議概要作成年月日 令和元年 7 月 23 日 協 事 頂 等 議

- 1 開 会(大草副会長)
- 2 あいさつ(池内会長)
- 3 わがまち魅力アップ応援事業 審査会(非公開)
- 4 協議・報告事項

前回協議会での確認事項について地域振興課長から説明

・武石公民館での移動販売について

介護予防体操開催日の昼休み時に、買い物弱者の皆さんに対する移動販売車又は会場である武石公民 館ホワイエでの出店が提案されたという件について、実施できなかった理由として 正式な依頼や計画 がなかったこと、 社会教育法第 23 条第 1 項の営利的行為の禁止に抵触するかどうかがあげられる。

・地域おこし協力隊の活動について

協力隊員が活動の中で撮影した写真について、誰でも見られるようにとのご意見をいただき、上田市ホームページへ掲載させていただいた。住みよい武石をつくる会ホームページからもリンクしている。 写真は、随時更新していきたいと考えている。

- (委員)パソコンでしか見られないと、高齢者向きではない。
- (地域振興課長)パソコン未利用者にも見ていただけるような形も考えていきたい。武石地域総合センターが完成した際には、ホワイエにモニターを設置して四季折々の写真などを見られるようにしたいと考えている。
- (委員)現在の自治センターには、フリーで使えるパソコンは設置されているのか。
- (地域振興課長)以前は設置されていたようだが、現在は設置していない。
- (1) 令和元年度 全体協議について
 - ・雲渓荘への事業提案について
 - (会長)前回協議でいただいた意見、支出金額の削減目標数値を付け加えた。この事業提案を市を通じて 指定管理者に提案していただきたいと考えている。具体的な提案方法については、事務局と調整する。
 - (委員)計画書には、以前から実施していることしか記載されていない。私は、建物を建て直さない限り 集客は見込めないと考えている。
 - (会長)事業への投資が難しい中で、経費の削減と売り上げの伸長をしていくしかない。

- ・公共交通(高齢者の足確保)の課題について
- (会長)前回協議会で報告いただいた重点目標の「小さな拠点づくりの推進」の中で、公共交通の問題を 計画していくという話も出たが、進め方について自治センターから説明をお願いしたい。
- (地域振興課長)前回協議会で報告した重点目標のひとつ「住民協働のまちづくりと武石地域全域公園化構想の推進」の中で、武石地域全域公園化構想の推進については、市・自治連・地域協議会の三者に住民自治組織を加えた四者で構想を検証していきたいということでご了解いただいた。小さな拠点づくりの推進については、制度活用のための研究、地域の発展的継続に向けた目標の設定、目標を具現化するための計画の策定を、それぞれ年度末までに自治センター内で共有したり、目標を設定して実施計画を作成していく計画としている。小さな拠点の形成については国の交付金事業があり、うまく活用できれば非常に有利な制度である。住民主体となり持続可能なものである必要があり、行政は協働連携していく。現在は、職員が地域の問題や課題を洗い出し、精査、仕分けしている段階である。交付金の申請に必要な住民自身が作成したまちづくり計画が、住みよい武石をつくる会で策定されているため、この計画をベースに取り組みを進めたらどうかと考えている。まだ具体的な進め方や委員会の参集範囲は決まっていないが、できるだけ早く取り組んでいきたいと考えている。住みよい武石をつくる会で事業を実施することとして申請していく場合、テーマとして公共交通を選択すれば小さな拠点づくりの交付金事業で取り組んでいくことができるが、他のテーマで申請した場合は、交付金事業で公共交通について取り組むことはできない。しかし、公共交通については武石地域の大きな課題であるため、交付金事業で申請しなくても考えていかなければいけない。
- (会長)小さな拠点づくりの交付金事業で取り組むテーマをこれから検討し、計画していくということで、 そこに公共交通が入るかどうかもまだわからないとのこと。
- (地域振興課長)取り組むテーマについても住民と一緒に考えていくことになる。
- (会長)もし、小さな拠点づくりに公共交通の問題が入らないのであれば、別枠でどうすればいいかを考えなければいけない。方向性をなるべく早く行政から示していただきたい。

(2) その他

- ・令和元年度第4回地域協議会の日程について 日時:7月17日(水)午後7時~
- 5 閉 会(大草副会長)